

ふくさき

議会だより

第128号

平成25年
11月7日

兵庫県福崎町議会



稲刈り体験

高岡小学校 5年生（10月15日）

9月定例会

全天候型グラウンド建設決まる

2

24年度 各会計歳入歳出決算を認定

3

福崎駅周辺整備対策特別委員会を設置

4

委員会報告 総務文教・民生まちづくり

6

ここが聞きたい！一般質問（6人が町政を問う）

8

全天候型グラウンド建設決まる

9月定例会が9月6日に招集され、26日までの21日間の会期で開かれました。

町長から提出された24年度一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算をはじめ、25年度一般会計補正予算など19議案を審議しました。また、委員会から提出された道州制導入に反対する意見書1件の議案を審議しました。

25年度一般会計補正予算を可決 地震に備え役場庁舎耐震工事年度内着手へ

一般会計は、歳入歳出それぞれ2億3020万円を追加して総額75億6520万円としました。補正の主なものは庁舎耐震等工事や高岡幼稚園建設のための造成工事などで、賛成多数により原案のとおり可決しました。

主な質疑

議員 第1体育館東側の駐車場用地先行取得事業に限度額9500万円の債務負担行為をしようとしているが、どれくらい土地を取得するのか。また、今回の取得で何台の車が駐車できるようになるのか。

社会教育課長 今回、3

597㎡を取得し、約90台が駐車可能になります。文化センター周辺の駐車場を合わせると約170台の車が駐車できるようになる予定です。

議員 多目的グラウンド整備事業の具体的な内容は

企画財政課長 固定式ドームを備えた全天候型グ

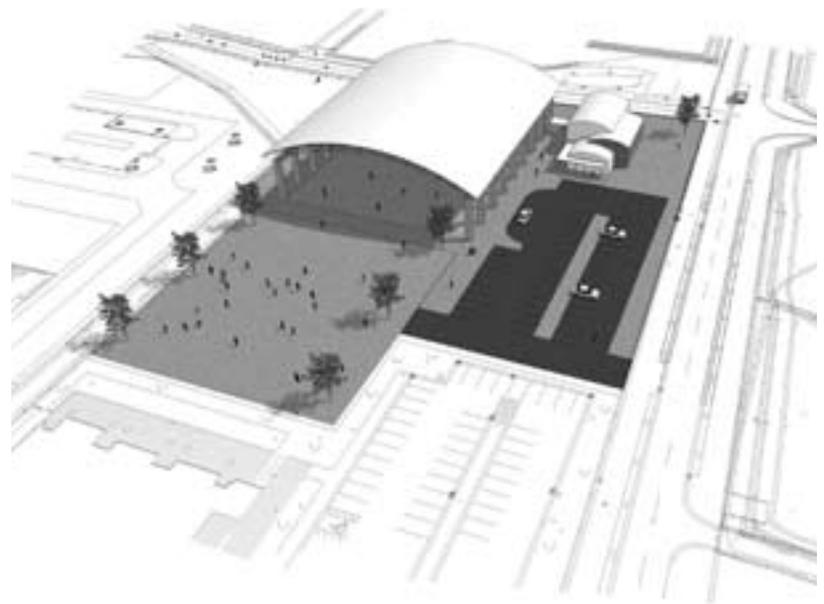
ランド約2000㎡と屋外照明を備えた多目的広場約2000㎡です。図書館と共用の駐車場を整備します。

議員 駐車場の南側に子ども用の遊具を設置してはどうか。

企画財政課長 今後、検討します。

補正予算の主な内容

- ・役場庁舎耐震工事 1億3,500万円
- ・高岡幼稚園建設造成工事等 3,200万円
- ・道路改修費 2,550万円
- ・多目的グラウンド詳細設計委託料 960万円
- ・債務負担行為 9,500万円
(第1体育館東側駐車場用地先行取得)



全天候型グラウンド完成イメージ図

賛成討論 (前川 裕量議員)



グラウンドゴルフができる全天候型グラウンドは、住民ニーズが非常に高いうえ、消防団の訓練場所にもなる。また、さまざまな地域交流の場としても活用できると考えられるため、原案に賛成する。

反対討論 (宮内 富夫議員)



現在の体育館は老朽化が進んでいる。駐車場用の土地を購入するよりも、体育館を取り壊し、その跡地を駐車場にし、図書館南の土地に公式な試合ができる体育館を建設することを希望する。新しい土地を購入するより効果的だ。

24年度各会計歳入歳出決算を認定

24年度歳入歳出の決算認定を求める議案は、本会議での質疑のあと、決算審査特別委員会を設置して9月11日から4日間にわたり、収納状況や予算執行にあたっての問題点、今後の町政に活かすべき課題について慎重に審議しました。

本会議での主な質疑

議員 23年度決算と比較すると、町税収入が約1億565万円減収になっている。その原因は。

企画財政課長 大口法人の大幅な収益減少のため、法人町民税税割が減収となっています。また、家屋の評価替えによる経年減価の影響により固定資産税も減収となっています。

議員 神戸医療福祉大学に対し、約1億1000万円の還付をしている。この中に還付加算金は含まれているのか。

事務課長 本税9982万1200円と還付加算金1063万4300円の合計です。

議員 警報発令時の学童

保育の適切な対応を。

学校教育課長 小学校低学年の留守家庭の児童健全育成や安全確保について検討します。

議員 学校給食において、地元野菜使用率が12%となっている。目標値は18%とのことだが、それに対する取り組みは。

農林振興課長 生産者を増やし、安定供給を図ります。

議員 福崎町にある3つの工業団地について、行政としての支援策は。

副町長 町独自の制度融資があります。この制度は、金融機関に委託してその委託金の3倍以上を設備投資や運用資金等に活用していただいています。

決算審査特別委員会での主な質疑

【一般会計】

答 8月は22人でした。これからも大幅な増加は見込めないと思います。

問 収入未済額が約1億3000万円あるが、収納率向上についての対策は。

答 過年度の徴収に力を

【国保会計】

問 収入未済額が約1億3000万円の効果がありませんか。

答 利用、普及に努めた結果、24年度で873万3000円の効果がありませんか。

【水道事業会計】

問 節水意識の高まりや人口減少により、料金収入

入れ、未申告者への指導を行います。

問 医療費を抑制するため、ジェネリック医薬品の利用、普及はどうか。

答 利用、普及に努めた結果、24年度で873万3000円の効果がありませんか。

が減少している。企業としての経済性を十分に発揮し、健全かつ安定した経営確保を求める。



問 文珠荘の老朽化がすすんでいるとのことだがどこを指しているのか。

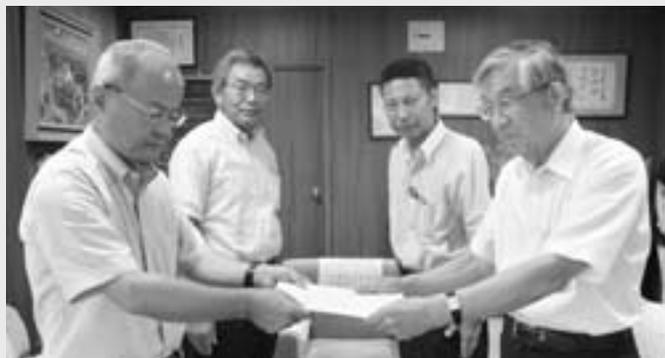
答 ボイラー、空調設備、建物の外装などが老朽化しています。

問 保育所園児送迎用バスにかかる経費が年間約550万円である。利用している園児は何人か。

監査委員の審査意見（要旨）

監査委員 高寄 辰則 宮内 富夫
本年度決算の結果、決算額に対しおおむね適正な執行状況です。財政健全化判断比率においても基準を上回る健全化を示し、堅実な運営に努めています。

しかし、一般会計と特別会計を合わせた収入未済額は約4億円となっています。納税者の公平性の観点からさらにきめ細かな徴収努力を期待します。また、一般会計、特別会計及び水道事業会計を合わせた町債未償還残高は約212億円となっています。町債についてはその償還が後年度世代の過重な負担とならないよう引き続き適正な残高管理を求めます。



委員 長 富田 昭市
副委員長 釜坂 道弘
委員 石野 光市
委員 牛尾 雅一
委員 小林 博
委員 松岡 秀人

道州制導入に反対する意見書を可決

今定例会では総務文教常任委員会による「道州制導入に反対する意見書」の発議案が提出され、原案のとおり可決しました。可決された意見書は衆参両院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣あてに提出しました。

道州制導入に反対する意見書（要旨）

我々町村議会は平成20年以来、町村議会議長全国大会において「住民自治の推進に逆行する道州制は行わないこと」を決定し、平成25年7月18日には「道州制は絶対に導入しないこと」とする要望を決定し、政府・国会に対し要望しています。

しかしながら、与党は、道州制導入を目指す法案の国会への提出の動きがみられ、野党の一部においては「道州制への移行のための改革基本法案」を国会へ提出しています。

道州制導入は、事実上の強制合併を余儀なくされるものであり、住民自治が衰退してしまうことは明らかです。

よって福崎町議会は、住民自治の推進に逆行し、国民的議論がないまま進めようとする道州制の導入に反対します。



反対討論（富田 昭市議員）

東京一極集中の是正、豊かな地域社会の形成、少子高齢化、人口減少社会の対応など新しい時代の諸課題に対し、国は迅速に対応できていません。このような問題を解決するためには、国は権限を地方に移譲し、地方にまかせるシステムを構築することが重要です。そのため、道州制導入は日本に欠かせない取り組みです。私は、「道州制導入に反対する意見書」の提出に反対します。

賛成討論（石野 光市議員）

道州制が導入されれば、300程度の基礎自治体となり、現在の自治体は事実上の合併を余儀なくされるでしょう。平成の大合併についての検証も十分でないまま、地方自治体の再編をしようとする動きは憂慮に堪えません。安全・安心な町づくりを目指すため、自治体の力を弱める道州制の導入に反対です。



福崎駅周辺整備対策 特別委員会を設置

9月25日の本会議において福崎駅周辺整備対策特別委員会が設置されました。

【目的】福崎町の玄関口としてふさわしい魅力的な福崎駅周辺となるように、総合的に調査・検討を行い、福崎駅周辺整備事業の早期実現を図る。

【委員】議長を除く13名の議員

委員長 小林 博

副委員長 難波 靖通

この特別委員会は、その目的が達成されるまで、閉会中も継続して調査・研究する。



9月定例会の経過

- 9月定例会の経過
- 6日 本会議
 - ・ 議案上程
 - ・ 議案提案理由説明
 - ・ 全員協議会
- 10日 本会議
 - ・ 閉会中の所管事務調査報告
 - ・ 議案に対する質疑
 - ・ 即決議案の討論・採決
 - ・ 特別委員会の設置
 - ・ 委員会付託
- 11日・12日・13日・17日 決算審査特別委員会
- 18日 総務文教常任委員会
 - ・ 付託議案審査
 - 19日 民生まちづくり常任委員会
- 25日 本会議
 - ・ 付託議案審査
 - ・ 総括質疑
 - ・ 委員長報告
 - ・ 質疑
 - ・ 討論・採決
 - ・ 特別委員会の設置
 - ・ 一般質問
- 26日 本会議
 - ・ 一般質問
 - ・ 閉会中の所管事務調査申出



第452回(9月)定例会提出議案と審議結果

議案等番号	件名	審議結果
報告第11号	平成24年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	「報告」は質疑を行います、 討論・採決はありません。
議案第51号	平成24年度福崎町一般会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第52号	平成24年度福崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第53号	平成24年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第54号	平成24年度福崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第55号	平成24年度福崎町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第56号	平成24年度福崎町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第57号	平成24年度福崎町水道事業会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第58号	平成24年度福崎町工業用水道事業会計歳入歳出決算認定について	賛成全員 認定
議案第59号	平成24年度福崎町水道事業剰余金処分について	賛成全員 可決
議案第60号	平成24年度福崎町工業用水道事業剰余金処分について	賛成全員 可決
議案第61号	平成25年度福崎町一般会計補正予算(第1号)について	賛成多数 可決
議案第62号	平成25年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について	賛成全員 可決
議案第63号	平成25年度福崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	賛成全員 可決
議案第64号	福崎町道路線の廃止及び認定について	賛成全員 可決
議案第65号	工事請負契約について(農業集落排水事業機能強化工事)	賛成全員 可決
議案第66号	工事請負契約について(上中島地区下水道面整備工事(第1工区))	賛成全員 可決
議案第67号	工事請負契約について(上中島地区下水道面整備工事(第2工区))	賛成全員 可決
議案第68号	工事請負契約について(川端雨水幹線工事(第1工区))	賛成全員 可決
意見書案第1号	道州制導入に反対する意見書	賛成多数 可決

各議員の本会議等における議案に対する 意思表示及び出席状況	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
	氏名	宮内富夫	木村いづみ	牛尾雅一	城谷英之	富田昭市	北山孝彦	石野光市	前川裕量	松岡秀人	難波靖通	小林博	高井國年	釜坂道弘	志水正幸	
採決の結果	平成25年度一般会計補正予算(第1号)	賛成 11 反対 2	×	×												-
	道州制導入に反対する意見書	賛成 11 反対 2				×	×									-
出欠の状況	本会議1日目(9月6日)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議2日目(9月10日)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	決算審査特別委員会1日目(9月11日)		-	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	出
	決算審査特別委員会2日目(9月12日)		-	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	出
	決算審査特別委員会3日目(9月13日)		-	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	出
	決算審査特別委員会4日目(9月17日)		-	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	-	出	出
	総務文教常任委員会(9月18日)		出	-	出	-	出	-	出	出	-	-	-	-	出	出
	民生まちづくり常任委員会(9月19日)		-	出	-	出	-	出	-	-	出	出	出	出	-	出
	本会議3日目(9月25日)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議4日目(9月26日)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出

注1 賛否が分かれた議案についてのみ掲載し、は賛成、×は反対の意思表示です。その他の議案についてはすべて全員賛成で可決・認定されました。

注2 「出」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅着です。

注3 志水議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。また、総務文教常任委員会以外の委員会には議長として出席します。

注4 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、「-」の委員は出席の必要はありません。

「地域の夢推進事業」で辻川山周辺整備

25年度予算で計上されていた辻川山周辺の整備内容が示されました。

- ・辻川山公園ため池に「河童」を設置
(河童がため池からコンプレッサーで浮上する装置を設置)
 - ・柳田國男生家の屋根を葺き替え(一部)
 - ・短歌の森(歌碑、短歌祭掲示板)
 - ・柳田國男五兄弟石像を設置
 - ・ポケットパーク整備(三木家住宅東)
- などの事業が26年3月末までに整備される予定です。



辻川山公園ため池

子ども・子育て支援新制度に向けて 福崎町子ども・子育て会議発足

27年4月からスタートする予定の「子ども・子育て支援新制度」に向けて、子ども・子育て支援事業計画の策定や事業の推進について調査審議するため、現在子育て中の保護者・支援事業従事者・子育てに関する有識者15名による子ども・子育て会議を設置したとの報告を受けました。第1回の会議が8月29日に開催され、新制度の概要説明の後、子ども・子育てに関するニーズ調査等を審議しました。

国がすすめる「子ども・子育て支援新制度」とは

質の高い幼児期の学校教育・保育を総合的に提供します。子育ての相談や一時預かりの場を増やすなど、地域の子育てを一層充実させます。待機児童の解消のため、保育の受入れ人数を増やします。子どもが減少傾向にある地域の保育を支援します。

軽乗用車2台インターネット公売

福崎町では町税などの滞納により差し押さえた物件について平成19年からインターネットを活用した公売に取り組んでいます。出品サイトは「Yahoo!JAPAN(ヤフージャパン)官公庁オークション」で、今回は平成18年式と同13年式の軽乗用車について、公売を実施しました。

(ホンダヴェスト H18年式)	(ダイハツムーブ H13年式)
落札価格 310,000円	落札価格 73,000円
入札件数 25件	入札件数 8件



八千種幼児園建設現場

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
宮内	前川	富田	志水	釜坂	石野	牛尾
富夫	裕量	昭市	正幸	道弘	光市	雅一

8月26日に開かれた委員会において、八千種幼児園建設現場を視察しました。視察を終え委員から、通学の安全確保、交通車両の事故防止や工事用資器材等の整頓などについて意見がありました。

八千種幼児園建設工事 来年4月の開園に向け、順調に進む

福崎町公式ホームページをリニューアルするための準備を進めています。キステム株式会社業務委託し、9月からデザイン・構成を決めた後、26年3月1日から新ホームページを運用する予定であるとの報告を受けました。

委員から、スマートフォン対応もできるようにすべきではないかとの意見に対し、対応は可能であるとの答弁がありました。

導入費 約825万円
運用保守費(5年間)約335万円

福崎町公式ホームページリニューアル

住民に配慮した環境対策を

高岡字大倉地内(矢口奥池周辺)から 環境保全協定に定める管理目標値以上の鉛が検出

8月27日に開かれた委員会において、福崎町高岡字大倉地内(矢口奥池周辺)から協定管理目標値以上の鉛が検出されたとの報告を受け、現地調査を行いました。



矢口奥池周辺現地視察

【委員会に報告された内容】

(株)義は矢口奥池周辺で土砂処分事業を行っています。23年8月8日に地域住民の健康の保護及び生活環境の保全のため、神谷区長、長野区長、福崎町長、(株)義との間で環境保全協定が結ばれています。この協定に基づいて環境調査を7月11日と7月31日に実施した結果、協定管理目標値以上の鉛が検出されました。なお、調整池の水質検査の結果、現時点では異常がなかったとの報告を受けました。

25.2.12	環境保全協定第9条に基づき現地にて事前調査を実施
25.2.28	協定書に規定している全項目の管理目標値をクリアした結果が出た
25.6.25	水質・土壌検査に係る検体を採取
25.7.11	分析の結果、土壌から鉛の項目において協定管理目標値150mg/kgのところ、210mg/kgが検出された
25.7.31	再分析の結果、土壌から鉛の項目において、協定管理目標値150mg/kgのところ、420mg/kgが検出された
25.8.12	町から地元関係区に報告

委員会からの意見

事業者においては、環境保全協定書に基づき各種の施策を講じられ、環境対策等について努力されているところですが、早期に住民の不安や不快感を取り除くよう、より一層の対策を講じられ、環境保全に努められるよう強く要望します。また、汚染された土砂については早期撤去を求めます。



8月2日に開かれた委員会において、(株)デービー精工から建築基準法に定められた建築確認申請及び工場立地法に定められた届出並びに公害防止協定に基づく特定施設に係わる協議に対し、申請及び協議漏れがあったとの報告を受けました。

8月27日に開かれた委員会において、問題の内容、発生原因及び今後の対策について報告がありました。公害防止協定の申請がなされていない状況で事業着手された(株)デービー精工福崎工場の現地調査を行い、公害防止協定を遵守するよう求めました。審議の結果、附帯決議を付けて全員賛成で了承しました。

公害防止協定の遵守を

委員長 小林 博
副委員長 城谷 英之
委員 北山 孝彦
委員 木村 いづみ
委員 高井 國年
委員 難波 靖通
委員 松岡 秀人



ここが聞きたい

一般質問

6人の議員が町政を問う!

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。



宮内 富夫

問 第4次総合計画が本年度をもって終わり、現在第5次総合計画を、作成中である。進化・成長を続ける福崎町の計画でなければならない。

福崎地区には文化センター・エルデホール等の文化ゾーン、図書館・浄化センターの文化環境ゾーン等、これから予定されている「福崎駅周辺整備・道の駅と旬彩蔵」観光の七種山周辺・花の寺応聖寺・神前山「教育施設」の神戸医療福祉大学・福崎高校」など多彩な施設と地域資源があるが、これをどのように活用し、豊かで進化し続ける総合

成長続ける第5次総合計画を求め

第4次総合計画を継承し発展させていきます

計画を考えているか。

企画財政課長 基本構想

・基本計画は一〇年を見据えた計画でもありませんので、社会情勢をよく見極めて計画を策定しなければなりません。指摘のあった駅前整備・道の駅・多目的グラウンド等相乗効果が出るような計画を考えていかなければなりません。

問 福崎町郷土の歌人、岸上大作は、姫路文学館で展示されている。生誕

の地福崎町ではあまり知られていない。郷土の歌人としての位置付けは資料関係は姫路文学館に寄贈されているが、町内には同級生、竹馬の友等が居られるので、生誕の地を生かした資料収集の取り組みはできないものか。

社会教育課長 歴史民俗

資料館でも岸上大作展を計画していきたいと思えます。資料収集は検討課題とします。



図書館内風景

災害に備えた名簿整備と情報提供は万全か

情報の共有化を進めています



富田 昭市

経済を守る視点から行政として、今後の効果的な防止対策の取り組みを求めらるが。

社会教育課長 現在、青少年補導センターを中心

問 災害発生時に個別の支援・行動計画を事前に細かく決めて訓練するなど、日頃から地域で高齢者や障がい者を支える体制を整備することが重要になるが、当局として必要な名簿整備と情報の提供は。

民生参事 要援護者名簿は23年度末に台帳整備をしまして、地元区長、民生委員、それに健康福祉課で保有をし、情報の共有化及び活用をしています。

問 福崎町の小売店・各店にとって万引き対策は必要不可欠な取り組みだ。青少年の健全育成や地域



豪雨で溢れる福田川

策を尋ねる。

教育長 学校・補導委員会・警察署とも連携をとりながら「いじめ」防止に取り組んでいます。

問 健康づくりに励むことと医療費や介護費の抑制に繋がる「健康マイレージ」を導入し、受診率の向上を期待するが。

民生参事 健康診断受診率が低いため、健診を受けやすい環境の整備やポイント制にも取り組んでいるが、さらに周知を進めていきます。

精神障がい者への支援策を！

支援策の充実に取り組みます



木村いづみ

問 うつ病 統合失調症、発達障害等の精神障がい者を、突然抱えることになった家庭は、経済的に大変苦しい。特に障がい者2級、3級においては、受けられるサービスが少ない。民間事業所（携帯電話会社）のサービス内容も変わっているのに、手帳更新時に何のお知らせもないが、2級、3級の方への支援策は。

民生参事 精神疾患は、「がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病」と並ぶ五大疾病に数えられ、医療計画では重点的に取り組む疾病となっています。支援策を充実させるには、

正しく知っていただくことが重要だと思います。神崎郡自立支援協議会から『こころ元気に』というパンフレットを三回シリーズで、各戸配布します。民間事業所のサービス内容については、個々に確認していただくようお願いいたします。

問 高齢者向けのように思える巡回バスだが、交通弱者の中には、子ども

高校生、大学生、ペーパードライバーも含まれる。電話の苦手な方も多く、メールで予約ができて、夕方五時半、六時半頃に福崎駅を発車する便を帰宅者のために増便しては。

民生参事 参考意見とさせていただきます。定時定路線運行への変更に向け、調整協議してまいります。



神崎郡自立支援協議会から発行されるパンフレット

福崎高校の校庭に雨水の貯留施設設置は

中播磨地域総合治水推進計画の中で協議します



牛尾 雅一

問 県は相次ぐ集中豪雨に対して大量雨水を一時的に貯留し排出量を調整するため、県立高校2校の校庭の周囲を壁で囲んで一気に雨水が流れ出さないようにされている。当町では福崎高校付近の地形や排水状況を考えると是非校庭に貯留のため同様の取り組みが必要と考えるが。

上下水道課長 県では総合治水条例の施行を受け、25年度に中播磨地域総合治水推進計画を策定中で、この中の協議となります。



集中豪雨時に校庭から大量に流れ出る雨水(福崎高校)



住民の方々は利用されているが、十分に満足いく施設となっているか。
社会教育課長 出来る限り皆さんが利用しやすい施設を目指して取り組んでおり、文化センターにおいては数年前から多目的・洋式トイレも設置し、昨年は空調機器を改修し、今年には音響設備や机・椅子を一新します。

問 第1・第2グラウンド、スポーツ公園の整備状況では、第1グラウンドの整備が不十分と思うが。
社会教育課長 整備してから数年経っており、雨や風の影響を受け、安全面からも全体的な土入れも検討する時期に來ていますが、現在は部分的に整備をしています。

七種山を安全で楽しい山に

整備を進めます



小林 博

問 巡回バスの改善は。
民生参事 来年4月を目途に定時定路線の復活等を検討中です。
問 西中について心配の声が寄せられている。進学を控えた学習と全ての子どもが希望を持てる教育を進めてほしい。

教育長 教師の配置など特別な体制を取っているため、今は落ち着いています。どの子もいい部分を持っており、それを伸ばし社会に出してやりたいと思います。
問 文化センターの整備計画や磁気ループ導入は社会教育課長 耐震工事が課題です。磁気ループ

は購入に向け検討します。
問 水害対策について、調整池の日常管理はどうなっているか。
地域振興課長 町管理の調整池は定期的な点検はしていませんが、大雨の後には見回りをしており、機能は果たしています。

問 学校からの排水や土砂流失防止の対策は。
学校教育課長 校庭周囲の芝生など検討しています。
問 非常時の情報伝達は。



七種山のヒカゲツツジ

民生生活課長 状況に応じた伝達を行います。
問 神崎橋東から辻川西交差点の安全対策は。
まちづくり課長 測量設計が開始された。横断歩道も設置の方向です。
問 七種山は歴史も古く人気も高い。安全で楽しい山にする整備や動植物の紹介等をしてほしい。
地域振興課長 安全対策は行います。紹介方は研究します。

気象警報発表時に、学童保育園の開設を

登校している時を除き家庭で対応願います



石野 光市

問 今年9月2日の警報発表は、午前7時40分で、小学校に子どもが着いている場合の対応として、急速指導員を配置して学童保育園が開設されたという報告があった。

今後も気象警報が何時に発表されるかは予見しにくく、保護者の就労との関係で保護者が昼間、家にいない家庭での子どもの自宅待機はさけ、保育所と同様に学童保育園も朝から開設していくべきと考えるが、どうか。

教育長 登校後であれば臨時対応をしますが、まず自助・共助をお願いします。

問 学童保育園の4年生以上の受入れについて前回質問で検討を求めましたが、どうなったか。

学校教育課長 児童福祉法が改正され、対象児童を27年度の法施行に合わせ、当町でも6年生までとすることとしています。

なお、現在でも4年生以上の申し込みがあり、必要と判断すれば受入れしています。

問 役場交差点南の中国道ボックスの安全対策は

まちづくり課長 路肩側溝部のカラー舗装については、歩行者通路を明確にするため、実施する予定で検討を行っています。

またボックス内の照明については現行の黄色から青か白色系への変更については検討します。

問 ボックス内の排水対策は。

まちづくり課長 下水道の舗装本復旧工事にあわせて26年度に舗装工事を予定しています。



福島東部学童保育園

傍聴者からの声

今回の議会では、本会議に多くの傍聴者がお見えになり、皆さん熱心に議論に耳を傾けておられました。ここで、傍聴された方々の貴重な感想をご紹介します。

町のために働いてくださる人をと願って、自分たちで議員さんを選びました。しかし、後は関心を持っていませんでした。今回議会を見学させていただいて、色々なことを考えて頑張ってくださいていることを知りました。

また、こういう機会があれば見学させていただきたいです。

(大貫地区・女性)



議員さんと町政執行責任者の方との真剣なやり取りが、町政の舵取りや進行につながっていることを実感し、最近、「感動」から遠ざかっていた私ですが、本当に感動しました。多くの町民が、議会や政治にアンテナを立てることはとても大切だと、切実に思いました。

議会事務局という部署があり、仕事の一端を初めて見聞したのも収穫です。議会運営の潤滑油的役割として頑張ってください。

(八千種地区・女性)

20数年前に子ども議会に娘が参加したので、議場へは来たことがあります。今回、生で色々な質疑応答が見られて、有意義でした。図書館に関する事、八千種幼稚園に関する事、学童保育の件、工業団地に入る企業のことや雇用のこととか興味深く聞きました。

議員さんや町職員の方々の議場での様子を拝見し、頑張ってくださいている姿に感心しました。また傍聴の機会を持ちたいと思います。そして議会だよりもっと見て勉強しなくてはと思います。

(八千種地区・女性)

議会のうごき

10月

- 1日 全議員研究会
- 3日 議会運営委員会行政視察
- 7日 議会広報常任委員会
- 10日 くれさか環境事務組協議会定例会
中播衛生事務組協議会定例会
- 15日 神崎郡町村議会議長会議長・局長合同会議
- 16日 学校教育実践研究大会
中播農業共済事務組協議会定例会
姫路福崎斎苑事務組協議会定例会
- 18日 兵庫県市町正副議長研究会
- 19日 地域安全郡民大会
- 21日 民生まちづくり常任委員会
議会広報常任委員会
- 25日 総務文教常任委員会
㈱もちむぎ食品センター経営検討委員会
- 28・29日 議会広報常任委員会行政視察
- 30日 議会広報常任委員会

11月

- 1日 西播磨市町議長会第2回総会
- 5日 神崎郡町村議会議長議員研究会
25年度秋の花と緑を愛でる会
- 11日 福崎駅周辺整備対策特別委員会
- 12日 県選出等国会議員要望会
- 13日 第57回議長全国大会
- 14日 議会運営委員会
- 18・19日 総務文教常任委員会行政視察
- 20日 ㈱もちむぎ食品センター経営検討委員会
- 21日 民生まちづくり常任委員会
- 26・27日 民生まちづくり常任委員会行政視察
- 29日 議会運営委員会

12月

- 3日 総務文教常任委員会
- 6日 12月定例会開会

フォトニュース

みなさん、この野鳥をご存知ですか？



この野鳥は「ミゾゴイ」です。ミゾゴイはサギの仲間
で生息数が世界で約1000羽以下と言われていて、絶
滅危惧 類に指定されている貴重な鳥です。

この貴重な鳥が七種山周辺で繁殖し何度も確認され
ています。ミゾゴイに出会える七種山周辺でゆっくり
とした時間を過ごすのはいかがですか。

(写真提供 小林 博議員)

兵庫県町議会議員研究会

県内12町の町議会議員が一堂に会しての議員研究会
が、10月1日上郡町で開催されました。この研究会は
兵庫県町議会議長会が開催したもので、山梨学院大学
大学院社会科学部研究科長の今村都南雄先生から「今後
の町村議会のあり方と自治制度」と題した講演があり
ました。分権改革のもとでの地方議会改革や二元代表
制のあり方について理解を深めました。



12月定例会開会の予定

12月定例会は、12月6日(金)午前9時30分から予定
されています。

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議会広報常任委員会
松岡	木村	北山	牛尾	石野	難波	
秀人	いづみ	孝彦	雅一	光市	靖通	

9月議会は、決算の
議会でした。平成24年
度一般会計、特別会計
及び企業会計の決算審
査を行いました。今年
度から、水道事業、工
業用水道事業の決算審
査が9月議会で行われ
ることになりました。
本会議において決算審
査特別委員会が設置さ
れ、委員6人が4日間
審査をしました。委員
長は本会議で審査結果
を報告し、全員賛成で
認定しました。
今議会は多くの傍聴
者がありました。今後
も多くの方のお越しを
お待ちしております。

編集後記

ふくさき議会だより第128号
平成25年11月7日発行

発行/兵庫県福崎町議会
編集/議会広報常任委員会
印刷/中井総合印刷株式会社

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342
メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp/
ホームページ: http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会 で検索できます。

この広報誌は再生紙を使っています。